

9月定例会

決算審査

経常収支の比率が81・5%に上る

75%以下が健全財政

9月定例議会は、9月6日から21日までの16日間の会期で開催されました。15年度における各会計の決算認定をはじめ、補正予算など20議案の審議を行い、すべて原案どおり可決しました。

また、人事案件では全国公募により教育長に応募した小林洋文（ひろふみ）さん（長野市から富里へ）・名取陽さん（富士見ヶ丘）を教育委員として、水野けさ子さん（先達）を人権擁護委員として同意しました。

決算の概要

一般会計決算

15年度一般会計決算は歳入74億4,000万円、歳出71億5,600万円で、差引残高は2億8,300万円です。

財政運営での弾力性を判断する指標の一つとして公債費比率があります。これは経常的一般財源に占める公債費（借入金返済額）の割合で、前年度

の17・0%から1・5ポイント下がり15・5%となりました。前年度より約3億1,000万円減の借入金9億6,500万円を返済したのですが、財政構造の健全化を維持するためには目標とする12%に比べまだ高い数値で推移しています。また、地方税などの一般財源をど



フリーマーケットでにぎわう
コミュニティ・プラザ広場

平成15年度決算額

（単位：万円）

会計区分	歳入	歳出	差引額
一般会計	74億4,003	71億5,673	2億8,330
特別事業会計			
国民健康保険	10億9,773	9億9,719	1億 54
老人保健	15億9,997	15億9,994	3
有線放送電話	8,354	8,087	267
観光施設貸付事業	14億5,754	14億5,750	4
富士見財産区	860	713	147
本郷・落合・境財産区	2億6,352	2億6,094	258
乙事財産区	464	331	133
公共用地取得事業	4,316	4,316	0
小計	119億9,873	116億0,677	3億9,196
水道事業	収益的収支 7億5,167	5億4,420	2億 747
	資本的収支 1億6,088	3億9,159	△2億3,071
下水道事業	収益的収支 13億7,280	11億9,155	1億8,125
	資本的収支 4億6,905	8億7,746	△4億 841

れだけ人件費・公債費・扶助費などの経常的経費（必要経費）に充てたかを判断する経常収支比率は、前年度を1・4ポイント上回り81・5%となりました。

※下水道事業会計は平成15年度より企業会計となりました。
※介護保険事業は平成15年度より諏訪広域連合へ移行されました。